

第 6 回 京都医療センター 1 型糖尿病セミナー

インスリンポンプ療法スキルアップコース

インスリンポンプ療法導入後、目標とする血糖コントロールを実現するためには、重症低血糖の予防およびベーサル(基礎注入率)の調節が重要です。今回は、血糖認識トレーニング(BGAT)とベーサル自己調節教育につき講習を行います。対象は、インスリンポンプ療法に関する基礎的な知識を有する医師(内科・小児科)およびコメディカル(栄養士・看護師・薬剤師・臨床検査技師など)です。みなさまのご参加をお待ちしております。

主催：(独)国立病院機構 京都医療センター 糖尿病センター

日時：2011年3月6日(日) 13:00-15:30

場所：(独)国立病院機構 京都医療センター 外来管理診療棟 4階 大会議室

プログラム

	テーマ	講師
13:00-13:10	はじめに	山田 和範 (糖尿病センター 医長)
13:10-14:10	<u>血糖認識トレーニング</u>	北岡 治子 (清恵会病院 院長)
14:10-14:20	休憩	
14:20-15:20	<u>インスリンポンプの ベーサル自己調節教育</u>	村田 敬 (糖尿病センター 医師)
15:20-15:30	質疑応答	

定員：80名(先着順)

申込方法：氏名(ふりがな)・所属・職種・郵便物送付先住所・電話番号・CDEの有無(コメディカルの方のみ)を記載の上、下記宛先まで電子メールにてお申し込みください。なお、電話・FAXによる申し込みは受け付けておりません。

連絡先：kmct1dm-project@umin.ac.jp (糖尿病センター 村田)

参加費：無料

参考図書：Daniel J.Cox 著「血糖認識トレーニング」診断と治療社(2004年)

※駐車場のサービスはしておりませんので、公共交通機関にてご来場ください。